

---

# 平成21年2月期 決算説明会

---



平成21年4月10日  
株式会社サンワドー  
<http://www.sanwado.com>



SANWADO

# 1. サンワドー 経営理念

明 元 素  
明るく元気で素直な商い

## <経営信条>

- 我が社は、商道を通じて、地域社会への奉仕を実践する。
- 我が社は、物を販売するにあらず、商品を通じて愛と真心を提供する。
- 我が社は、中心帰一の精神を重視する。
- 我が社は、人間性尊重を第一とし、豊かにしかも厳しく社員の無限の可能性を追求する。
- 我が社は、企業は人なり、人間性信頼による人づくりこそ少数精鋭主義の第一とする。
- 我が社は、社員の創造力こそ、最大の資産と考える。
- 我が社は、常に堅実経営を基盤に経営体質を強化する。
- 我が社は、経営の中に実質主義、一流主義、誠実主義を徹底させる。
- 我が社は、商品開発を経営理念実現の第一とし、常に顧客の立場に立って、商品を徹底探索し、広く世界に求める。
- 我が社は、世界的視野に立ち経営することを信条とし、優秀なる先輩企業に学び常に適切なる革新をし、時流に適応する企業となる。

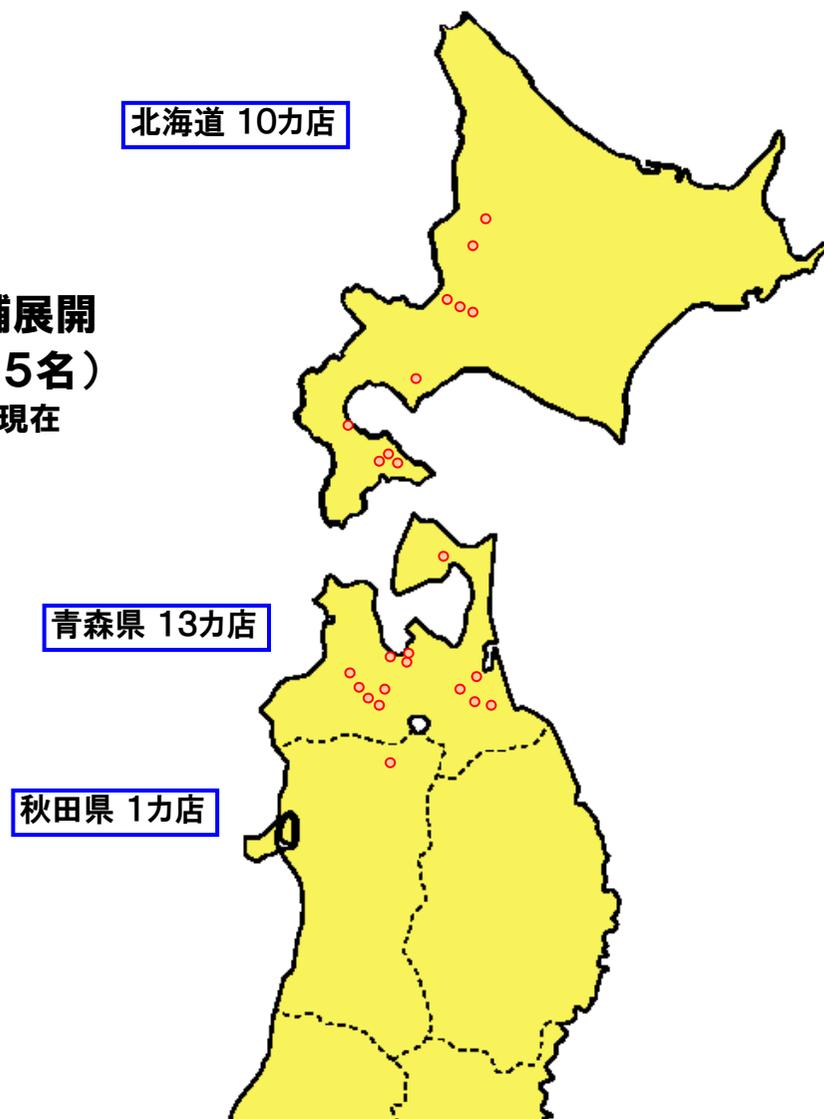
## 2. サンワドー 会社プロフィール

■ 社名	株式会社サンワドー
■ 本社所在地	青森県青森市石江字三好69-1
■ 代表者	代表取締役社長 中村 勝弘
■ 設立	1988年6月1日
■ 資本金	7億402万円
■ 店舗数	ホームセンター24店舗 現在、青森県、北海道を中心に店舗展開
■ 従業員数	916名(社員 261名、準社員 655名) ※ 平成21年2月20日 現在
■ 発行済株式数	5,280,000株

### <グループ企業>

社名	株式会社ワールドジャンボ
所在地	青森県
資本金	10百万円
事業内容	カー用品販売
持株比率	100%

社名	三和部品株式会社
所在地	青森県
資本金	10百万円
事業内容	カー用品卸売業
持株比率	100%



### 3. サンワドーグループ

■ 豊かな暮らしのコーディネーター

**サンワドー**

**CALL**  
カー用品販売

**アップガレージ**  
中古自動車パーツ販売

**オイルボーイ**  
オイル販売

**セキド**  
家電販売

**BAL**  
ブランド品販売

**業務スーパー**  
業務用食品販売

**ホームセンター**

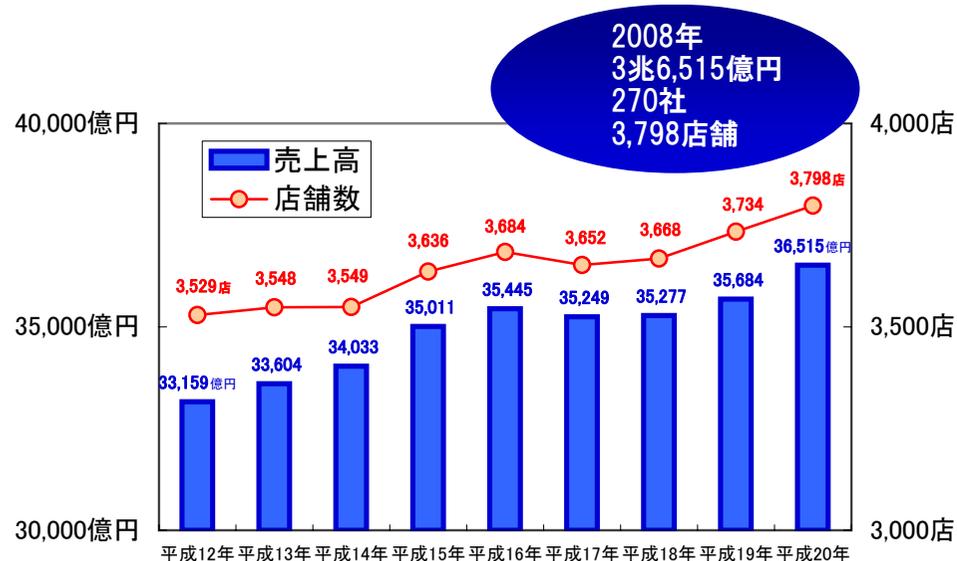
**子会社**

**ワールドジャンボ**  
カー用品販売

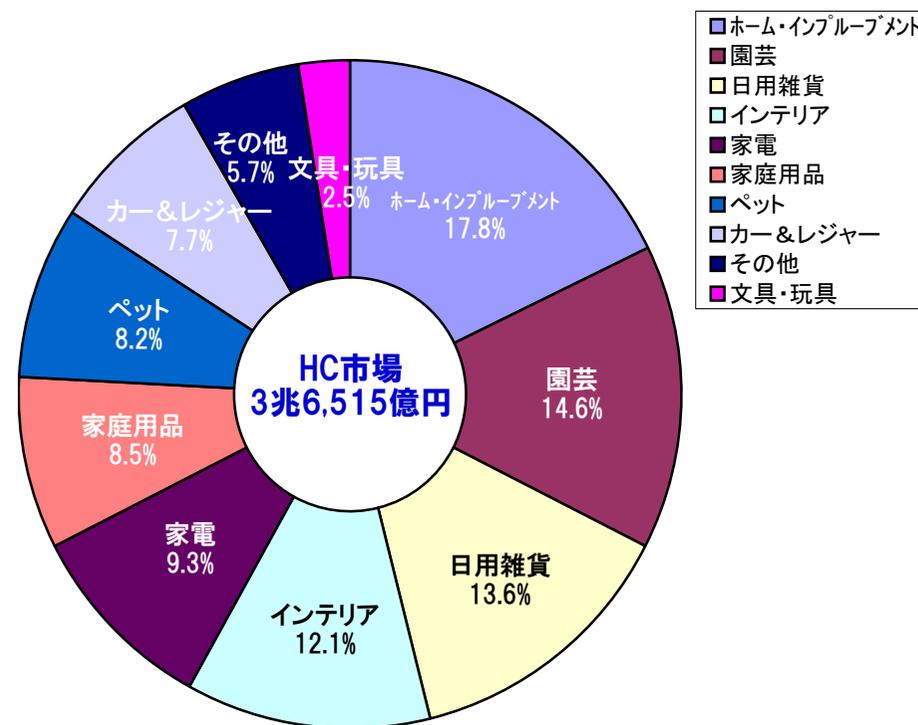
**三和部品**  
カー用品卸売

# 4. ホームセンター業界の現状（平成20年12月期）

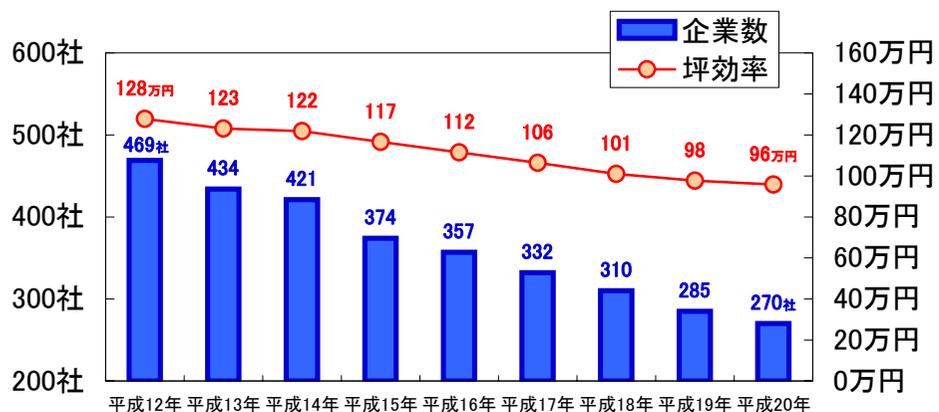
## ■ ホームセンター 市場規模と店舗数



## ■ ホームセンター 商品部門別



## ■ ホームセンター 経営企業数



<20年2月期>

サンワドー平成20年2月期 売上278億円(単体)

売上規模

業界270社中20位

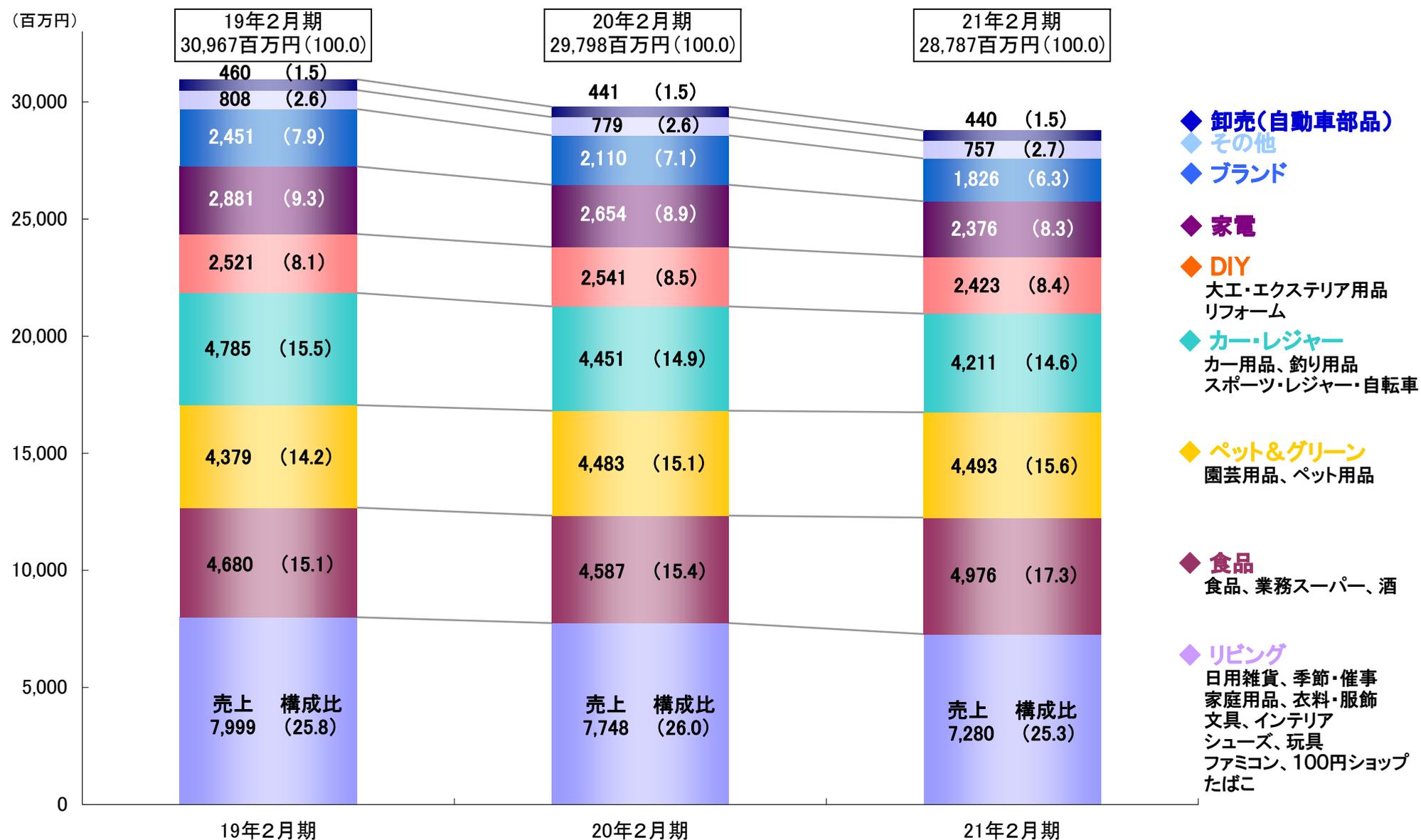
## 5. サンワドー 業績概要（売上高の推移）

### ＜連結ベース＞

（単位：百万円）

		前々期 (19年2月期)	前 期 (20年2月期)	当 期 (21年2月期)	前期比 増減額	前期比 増減率(%)
連 結 売 上 高		30,967	29,798	28,787	▲1,011	▲3.4
小 売 部 門	リ ビ ン グ	7,999	7,748	7,280	▲468	▲6.0
	食 品	4,680	4,587	4,976	⊕389	⊕8.5
	ペット&グリーン	4,379	4,483	4,493	⊕10	⊕0.2
	カー・レジャー	4,785	4,451	4,211	▲240	▲5.4
	D I Y	2,521	2,541	2,423	▲118	▲4.6
	家 電	2,881	2,654	2,376	▲278	▲10.5
	ブ ラ ン ド	2,451	2,110	1,826	▲284	▲13.5
	そ の 他	808	779	757	▲22	▲2.9
部 門 計		30,507	29,356	28,347	▲1,009	▲3.4
卸 売 部 門		460	441	440	▲1	▲0.4

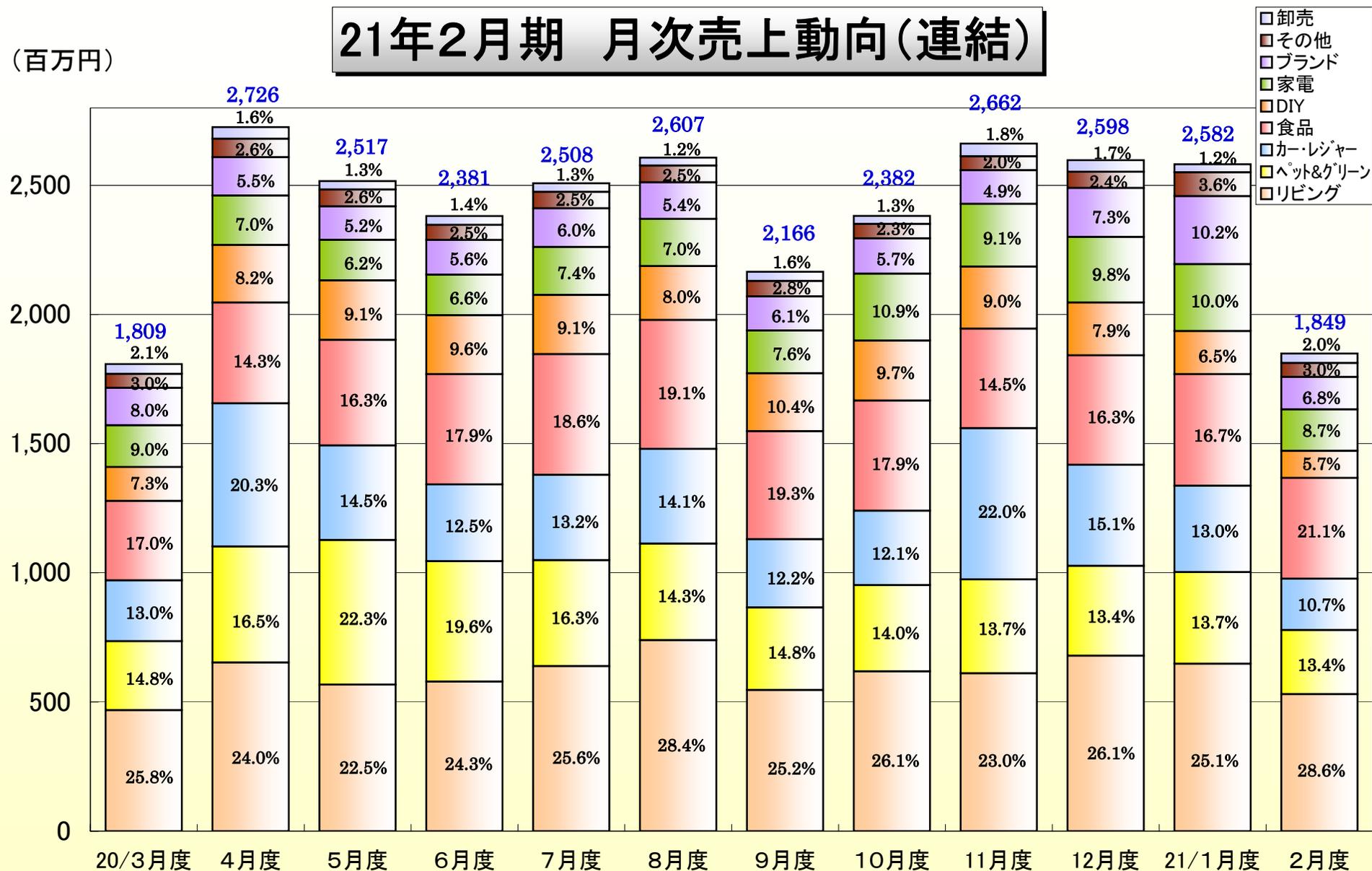
# 6. サンワドー 業績概要（部門別売上高構成推移）



# 7. サンワドー 業績概要（月次売上動向）

## 21年2月期 月次売上動向（連結）

（百万円）



## 8. サンワドー 業績概要（連結損益計算書）

<連結ベース>

（単位：百万円）

	前々期 (19年2月期)		前期 (20年2月期)		当期 (21年2月期)		前期差	前期比	備 考
売上高	30,967	—	29,798	—	28,787	—	▲1,011	96.6%	
売上総利益	6,919	22.3%	6,804	22.8%	6,403	22.2%	▲401	94.1%	
販管費	6,552	21.2%	6,482	21.7%	6,218	21.6%	▲264	95.9%	
営業利益	366	1.1%	321	1.1%	185	0.6%	▲136	57.7%	
経常利益	338	1.1%	286	1.0%	109	0.4%	▲177	38.3%	
当期純利益	187	0.6%	51	0.2%	▲197	—	▲248	—	
ROA (総資産経常利益率)	1.7%	—	1.5%	—	0.6%	—	—	—	ROA = 経常利益 ÷ 総資産
ROE (純資産当期純利益率)	4.1%	—	1.1%	—	—	—	—	—	ROE = 当期純利益 ÷ 純資産

## 9. サンワドー 業績概要（売上の状況）

### 売上高

- ①サブプライムローン問題、原油乱高下、リーマンブラザーズの破綻により、100年に1度と言われる国内外の経済混乱を受け、当社営業基盤である青森県、北海道も景気低迷のあおりを受け、節約志向の高まりから個人消費が落ち込み、売上全体では前年を下回る結果となりました。
- ②部門別では、節約志向の高まりから外食から内食に変化し、また低価格志向が鮮明になったことから業務スーパー部門を中心とする食品部門の売上は前期比 ⊕8.5%増収しました。  
逆に、節約志向の高まりから生活必需品以外の売上では、ブランド部門(前期比 ▲13.5%)、家電部門(前期比 ▲10.5%)が大きく減収しました。  
また、景気低迷により住宅着工件数が減少しDIY部門(前期比 ▲4.6%)も減収しました。  
天候に左右されやすい園芸部門(前期比 ⊕1.6%)は春早く増収となりましたが、カー部門(前期比▲5.4%)は少雪の影響を受け減収となりました。
- ③業務スーパーを柱とした新店計画はありましたが、経済環境およびマーケットの状況を勘案し当期での実施は見送りました。  
引続き、景況を見ながら、好調な食品部門強化を主軸に業務スーパーおよびスーパーセンター新設を検討してまいります。



# 10. サンワドー 業績概要（収益状況）

## 売上総利益

売上高の減収に加え、低粗利率の食品部門の売上シェアアップ(15.4%→17.3%)、競合店対策価格の設定により粗利率が0.6%低下し、売上総利益は前期比401百万円減少し、6,403百万円となりました。

## 販管費

水道光熱費は使用量の削減に努めましたが、原油高に伴い単価が上昇し微増となりました。しかしながら、経費全般では、広告の効率化および時間外管理の徹底により広告宣伝費、人件費を中心に削減に努め、前期比264百万円圧縮し、6,218百万円となりました。

## 営業利益

販管費の削減に努めたものの、営業利益は、前期比136百万円減少し、185百万円となりました。

## 当期純損失

株価低迷による有価証券評価損が中間期の96百万円と、期末は更に95百万円減損処理したこと、および不採算店の固定資産の減損処理80百万円が発生したことにより、当期純損失197百万円となりました。



# 11. サンワドー 業績概要（販管費の状況）

＜連結ベース＞

（単位：百万円）

	前々期 (19年2月期)	前期 (20年2月期)	当期 (21年2月期)	前年差	前年比	備 考
人件費	3,146	3,069	<b>2,965</b>	▲104	96.6%	店舗人員の見直し、時間外管理の徹底により▲104百万円削減しました。
広告宣伝費	562	538	<b>490</b>	▲48	91.0%	効率のよい広告展開に努め、前年比▲48百万円削減しました。
水道光熱費	438	446	<b>446</b>	▲0	100.0%	水道・ガス・重油・軽油は、使用量、使用金額ともに削減できたものの、電気料は単価の値上がりにより、使用量は減少したものの、使用金額は増加しました。
不動産賃借料	1,006	1,044	<b>1,052</b>	⊕ <sub>8</sub>	100.7%	
減価償却費	226	239	<b>224</b>	▲15	93.6%	

※ 人件費の構成は以下の通りであります。

〔 役員報酬、給与、手当、出向社員給与、雑給与、賞与、賞与引当金繰入額、役員賞与引当金繰入額、退職金、適格退職年金掛金、法定福利費、福利厚生費、採用費、教育研修費、出向社員給与戻り。 〕

## 12. サンワドー 業績概要（個別損益計算書）

（単位：百万円）

	(株)サンワドー			(株)ワールドジャンボ			三和部品(株)			※ 修正		グループ合計		
	前期 (20年2月期)	当期 (21年2月期)	前期比	前期 (20年2月期)	当期 (21年2月期)	前期比	前期 (20年2月期)	当期 (21年2月期)	前期比	前期 (20年2月期)	当期 (21年2月期)	前期 (20年2月期)	当期 (21年2月期)	前期比
売上高	27,855	<b>26,935</b>	96.7%	1,586	<b>1,509</b>	95.2%	455	<b>451</b>	99.1%	▲99	<b>▲109</b>	29,798	<b>28,787</b>	96.6%
売上総利益	6,216	<b>5,863</b>	94.3%	511	<b>467</b>	91.4%	76	<b>73</b>	96.7%	0	<b>0</b>	6,804	<b>6,403</b>	94.1%
販管費	5,989	<b>5,741</b>	95.9%	470	<b>454</b>	96.7%	71	<b>70</b>	97.6%	▲48	<b>▲47</b>	6,482	<b>6,218</b>	95.9%
営業利益	227	<b>122</b>	53.9%	41	<b>13</b>	31.9%	4	<b>3</b>	80.7%	48	<b>46</b>	321	<b>185</b>	57.7%
経常利益	238	<b>93</b>	39.0%	43	<b>14</b>	33.1%	5	<b>4</b>	77.0%	▲1	<b>▲2</b>	286	<b>109</b>	38.3%
当期純利益	29	<b>▲207</b>	—	24	<b>9</b>	40.4%	▲0	<b>2</b>	—	▲1	<b>▲2</b>	51	<b>▲197</b>	—

※ 修正は、グループ内取引を相殺するためのものです。

# 13. サンワドー 経営計画（平成22年2月期）

（単位：百万円）

	連 結				単 体			
	21年2月期 実績		22年2月期 計画		21年2月期 実績		22年2月期 計画	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売 上 高	28,787	96.6%	28,650	99.5%	26,935	96.7%	26,700	99.1%
売上総利益 (売上総利益率)	6,403 (22.2%)	94.1%	6,450 (22.5%)	100.7%	5,863 (21.8%)	94.3%	5,880 (22.0%)	100.3%
販 管 費	6,218	95.9%	6,030	97.0%	5,741	95.9%	5,540	96.5%
営 業 利 益	185	57.7%	420	226.3%	122	53.9%	340	277.7%
経 常 利 益	109	38.3%	330	300.9%	93	39.0%	300	322.5%
当 期 純 利 益	▲197	—	100	—	▲207	—	85	—

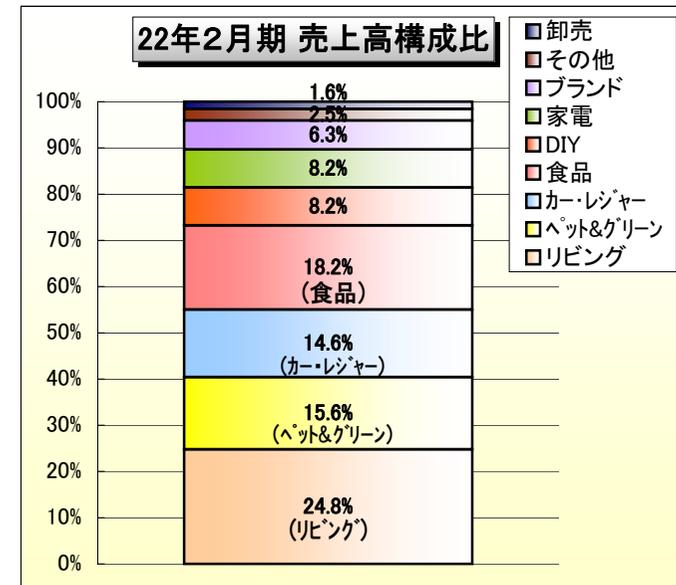
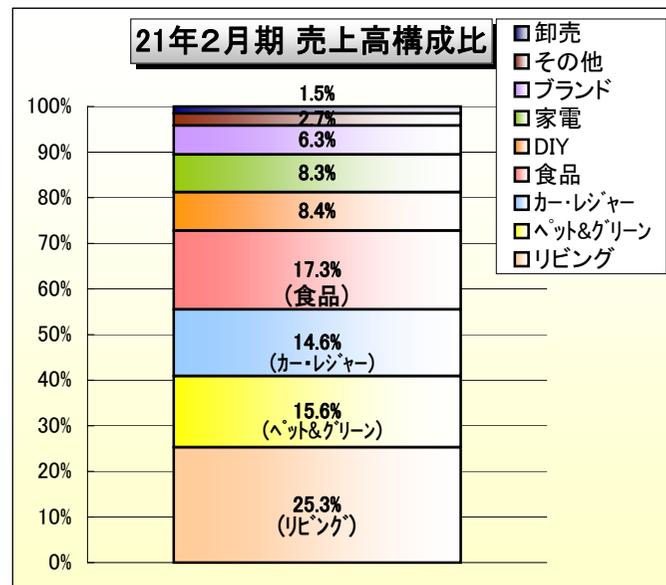
※ 本資料には、株式会社サンワドーおよびそのグループ会社に関する予想、計画等の将来に関する記述が含まれています。

これらの情報は、現時点で入手可能な情報に基づく予測等を基礎としています。

実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料の予想と大きく異なる可能性があります。

また、将来情報に関する記述は本資料作成時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに更新するという義務および方針を有しておりません。

# 14. サンワドー 経営計画（売上高）



## 平成22年2月期の売上計画(28,650百万円)

個人消費の低迷、湯川店の賃貸契約期間満了による閉店で減収は否めないものの、ホームセンター内に食品部門の売場を拡大して売上向上を目指してまいります。

## 新規出店

好調部門である食品部門を強化し、立地、経済環境、収益性を十分検討した上で業務スーパー店舗、スーパーセンター店舗の新規出店を計画してまいります。

## 既存店

食品部門強化のため、既存店の改装を実施してまいります。

また、売れ筋商品3,000品目の値入率改善し、よりお客さまに喜んでもらえる地域一番価格を打出し、客数増加と買上点数増加を目指してまいります。

更に、エリアスーパーバイザーの機能強化を図り、「お客さまに分かりやすい売場」、「お客さまに喜ばれる商品の提供」の店舗指導を強化してまいります。

# 15. サンワドー 経営計画（収益計画）

## 売上総利益

ベンダーのトレードオフ推進による値入率の改善、不活動在庫削減によるロスの削減、輸入商材の開発に取組み、粗利額を確保してまいります。

## 販管費

業務の効率化を図り、変形労働時間制を導入することにより、総労働時間の圧縮に努めます。

短時間パート(4時間)の採用により、正社員の時間外圧縮に努めます。

過去の実績を分析した上でヒット率の高いチラシに替え、広告宣伝費の圧縮に努めます。

コンサルティングを活用した不動産賃借料の削減を継続実施していきます。

その他管理費についても、コスト削減に努めてまいります。

## 当期純利益

会計基準の変更により、在庫低価法が適用されるため、在庫評価損100百万円を特別損失計上しますが、当期純利益では100百万円を確保する見込みであります。

## 16. サンワドー 経営計画（取組課題）

今後の国内経済の見通しにつきましては、引続き先行き不透明感は強く、個人消費の低迷が予想され、地域経済にあっても個人消費の回復感に乏しく、小売業界の市場環境は厳しいものと予測されます。

このような状況のなかで、当社グループは、中長期的な経営戦略に基づき、当面する課題に取り組んでまいります。

### 食品部門の強化、拡充

好調部門である業務スーパーを含む食品部門の拡充を図り、安心・安全な商品をより安く提供すべく体制を強化し、既存店への増設を計画してまいります。

また、市場を見極めたうえでスーパーセンター事業も視野に入れた店舗展開を進めてまいります。

### 既存店の強化

エリアスーパーバイザーの機能強化で、「お客さまに分かりやすい売場づくり」「お客さまに喜ばれる商品の提供」「全社あげての接客の向上」等により、よりお客さまに満足いただける店づくりをしてまいります。

### 粗利率改善の推進

「メーカー・ベンダーのトレードオフによる原価低減」「輸入商材の開発」「商品在庫削減」「商品ロスの削減」により、粗利率の向上を目指してまいります。

### ローコストオペレーションの実現

変形労働時間制の導入による総労働時間の圧縮、効果的なチラシで広告費の削減、水道光熱費、賃料、遊休資産の見直しにより、コスト削減を徹底してまいります。

### 新人事制度の実施

変形労働時間制導入による効率化を目指すとともに、役割りに応じた手当の明示、自己啓発推進を目的とした資格手当の新設、評価制度の導入などの新人事制度を取り入れ、社員のモチベーション向上を目指してまいります。

# 17. サンワドー 経営計画（業績推移グラフ）

＜連結ベース＞

(百万円)

35,000

30,000

25,000

20,000

15,000

10,000

5,000

30,967

29,798

28,787

28,650

19/2月期

20/2月期

21/2月期

22/2月期計画

(百万円)

450

380

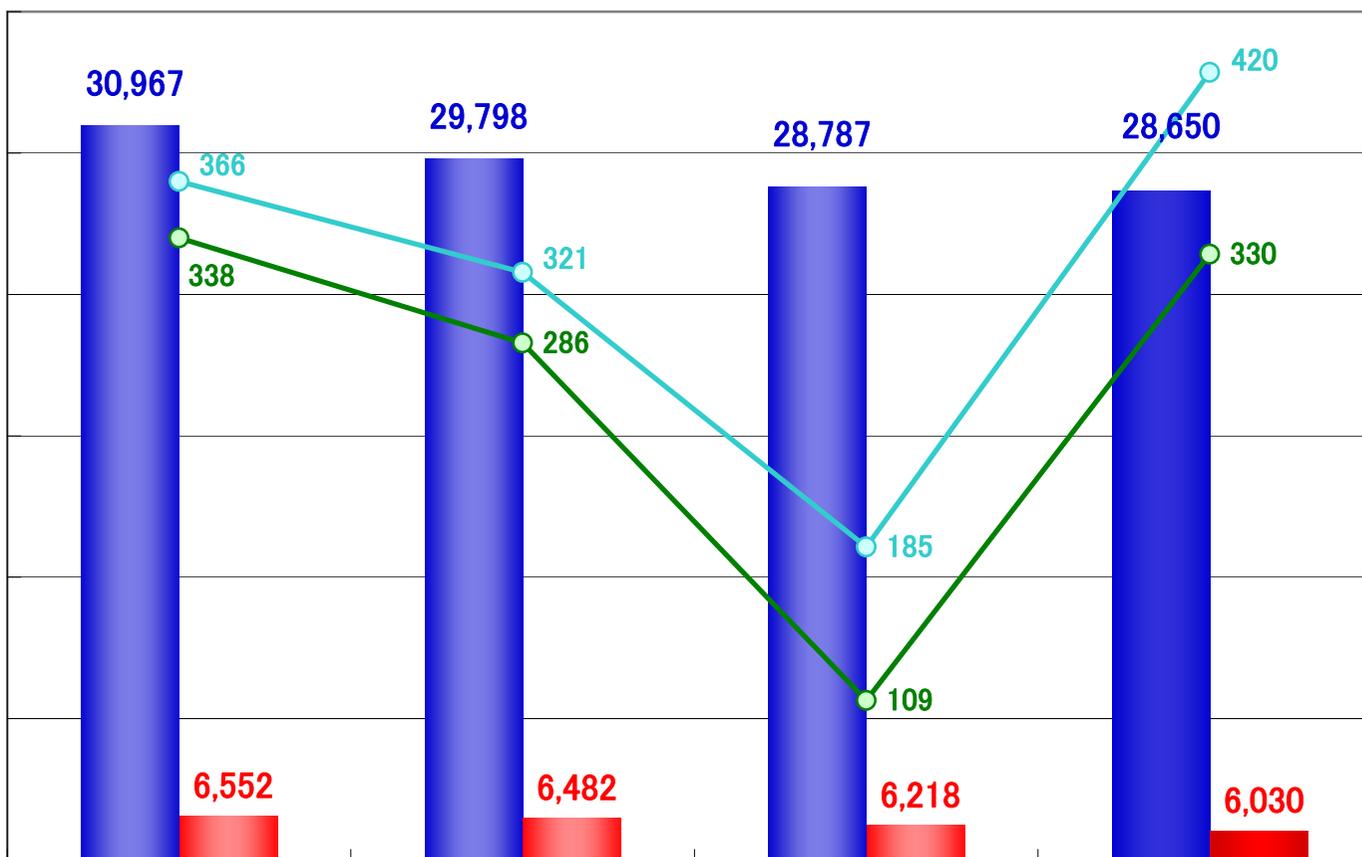
310

240

170

100

30



※ 本資料には、株式会社サンワドーおよびそのグループ会社に関する予想、計画等の将来に関する記述が含まれています。

これらの情報は、現時点で入手可能な情報に基づく予測等を基礎としています。

実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料の予想と大きく異なる可能性があります。

また、将来情報に関する記述は本資料作成時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに更新するという義務および方針を有しておりません。

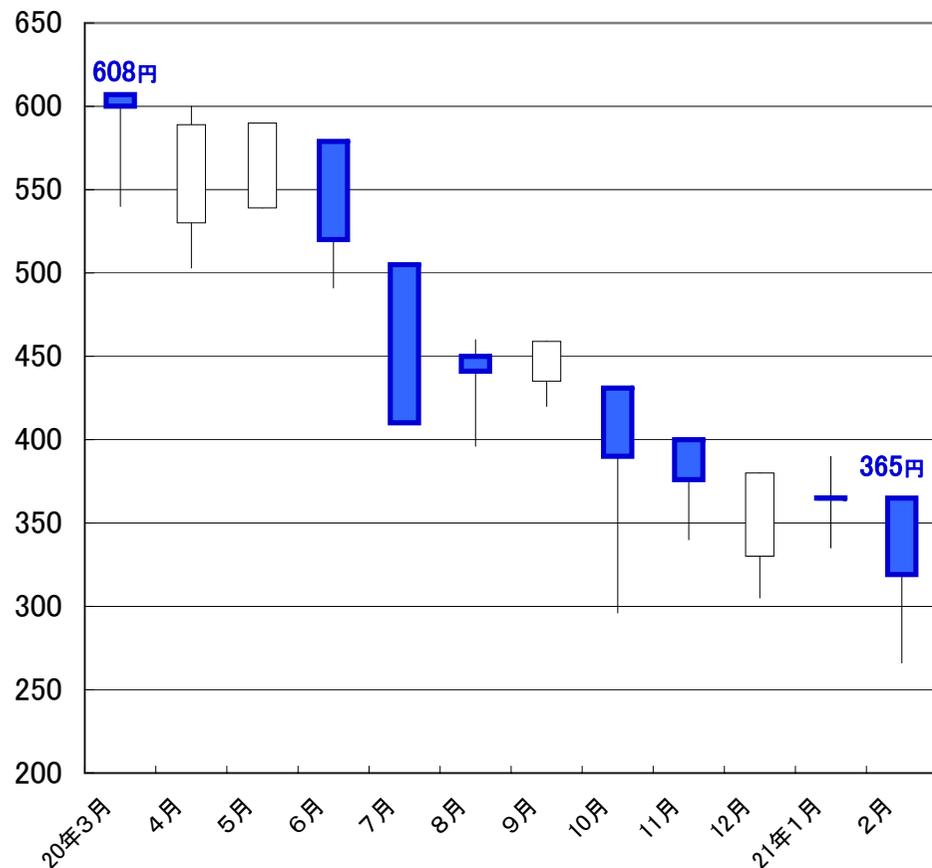


SANWADO

# 18. サンワドー 株価動向

## ■ 株価推移

20年3月～21年2月



※ 各月は1日～末日の期間

## ■ 配当状況

	18年2月	19年2月	20年2月	21年2月 予定
年間配当金	10円00銭	12円00銭	10円00銭	10円00銭

## ■ 株主優待

	選べるギフト			
	500株以上 1,000株未満	3,000円相当		
	完熟りんご ジュース	つがりあん メロン	嶽きみ (とうもろこし)	
1,000株以上	5,000円相当			商品券
	完熟りんご ジュースセット	つがりあん メロン	嶽きみ (とうもろこし)	

※ 「りんごジュース」「つがりあんメロン」「嶽きみ」とともに、県内外の株主の皆さまからご好評をいただいております。

# 19. サンワドー 社会貢献活動

## 社会貢献

### 社会福祉施設への電化製品寄贈



昭和52年、マッサージ器5台の寄贈で始まったこの活動は、各時代の必要性も反映し、カラーテレビ、BSテレビ、ビデオカメラ、パソコンなどのほか、車椅子などの寄贈も含め、平成20年まで32年間継続して行っていました。これまでの寄贈先施設数は延べ521施設、寄贈額は1億4200万円を超し、県内の様々な施設でご利用いただいております。

## 環境貢献

### エコル協定への参加(レジ袋等削減)

ゴミ排出量の削減や二酸化炭素削減など、環境への取組みとして、「青森市ごみ問題対策市民会議」「事業者」「青森市」の3者が協力して環境保全に取り組む『レジ袋等削減 エコル協定』に参加しました。



## 清掃活動

### 第13回 青森掃除に学ぶ会の開催

いまや世界規模にまで発展している「日本を美しくする会」。サンワドーでは、平成8年に青森支部を立ち上げて13年間、毎年青森市内の小・中学校で、トイレ清掃を実施しています。

最近では、親子や学校関係者の参加も増え、平成20年は260名も参加していただきました。



## 文化交流

### ねぶた祭りでの「ゴミ0作戦」

平成20年の「ねぶた祭り」では、観光客の皆さまに、より快適に祭りを楽しんでいただこうと、祭り期間中のゴミ拾い「ゴミ0作戦」を実施しました。



SANWADO